

第 68 期 報 告 書

平成21年 4月 1日から

平成22年 3月31日まで



ハリマ化成株式会社

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当社に対し格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業収益に一部改善が見られるなど、景気は最悪期を脱して持ち直しの動きが見られるものの、企業の設備投資、雇用環境、個人消費は依然として低水準で推移いたしました。

このような環境下、当社グループは経営目標の達成に向けて、昨年4月に株式会社理化ファインテックより全営業権を取得して、ロジン系粘接着付与剤分野のさらなる強化を図り、10月に株式会社日本フィラーメタルズの全株式を取得して、はんだ事業の領域拡大と商品開発力を一層強化するとともに、12月に日立化成ポリマー株式会社のロジンおよびロジン変性樹脂事業を取得して、印刷インキ向けロジン変性樹脂分野のさらなる拡大と強化を図るなど、グループ全体で、高収益・高成長分野への事業の選択と集中に取り組みました。

当期の連結業績につきましては、売上高は334億9千5百万円となり、前期に比べ18億3千2百万円(△5.2%)の減収となりました。

利益面では、原価低減や経費削減などによる収益改善を最重要課題として取り組んでまいりました。その結果、営業利益は13億3千4百万円で、前期に比べ8億1千万円(154.5%)の増益となり、経常利益は15億9千6百万円で、前期に比べ12億1千1百万円(314.4%)の増益となりました。当期純利益は、特別利益として負ののれん発生益を3億1千8百万円計上したことなどにより、9億5千1百万円となり、前期に比べ13億6千5百万円の増益となりました。

今後のわが国経済の見通しにつきましては、一部に回復の動きが見られますものの、未だ予断を許さない状況にあり、原材料価格が上昇基調にあるなど、厳しい状況が続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社が取り組む課題である生産の効率化、研究開発成果の商品化、グローバル展開などを感度良く、迅速に、着実に実施し、持続可能で強固な事業構造に変革いたします。また、昨年取得いたしました、ロジンおよびロジン変性樹脂事業、はんだ事業が本格的に業績へ寄与することが見込まれます。

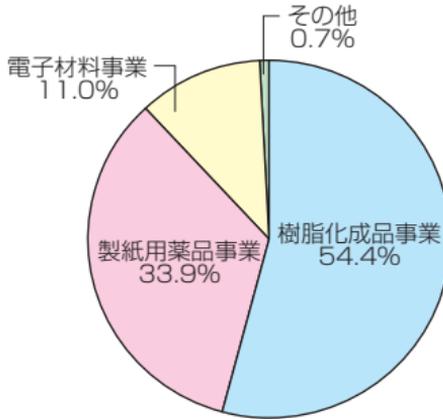
株主の皆様におかれましても、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役社長 長谷川 吉 弘



■事業別の状況



(樹脂化成成品事業)

国内の塗料業界は、年度前半は徐々に需要が回復しましたが、後半は船舶向けの需要が堅調に推移する一方で、コンテナ向けは低調な動きとなり、本格的な回復には至らず生産数量は前年を下回りました。印刷インキ業界は、商業印刷、新聞印刷ともに低調で、輸出向け需要も回復に至らず厳しい状況が続きました。合成ゴム業界は、年度前半の生産調整の影響で生産数量は前年を下回りました。

このような環境下、当社は、ロジンおよびロジン変性樹脂事業の取得などにより、事業領域の拡大、販売の拡大に努めました。

当部門の売上高は182億1千9百万円で、前期に比べ6億8千5百万円(△3.6%)の減収となりました。営業利益は原材料費の低下や経費削減などにより20億9百万円と、前期に比べ6億9百万円(43.5%)の増益となりました。

(製紙用薬品事業)

国内の製紙業界は、前年度に発生した世界的な景気減退の影響を受けて、需要の低迷が続き、特にチラシやカタログなどの商業用印刷用紙の需要が大きく減少しました。板紙の生産量も前年度比で減少となりました。

このような環境下、当社は、ロジンサイズ剤事業における、生産コスト、物流コストを低減させるため、相互生産委託や原料の共同調達を含む業務提携を他社との間で行うなど、収益改善に向けた取り組みを積極的に行いました。

当部門の売上高は113億3千6百万円で、前期に比べ11億3千1百万円(△9.1%)の減収となりました。営業利益は原材料費の低下や経費削減などにより8億2千2百万円と、前期に比べ7千1百万円(9.5%)の増益となりました。

(電子材料事業)

当部門に関連する電子機器業界、自動車業界は、政府の消費刺激策が功を奏して緩やかな回復基調に転じたものの、依然として低い水準で推移し、国内の自動車生産台数は2期連続で前年を下回りました。

このような環境下、当社は自動車部品用ろう付け材が前期に比べ増収となりましたが、主力の自動車部品用ソルダペーストは減収となりました。

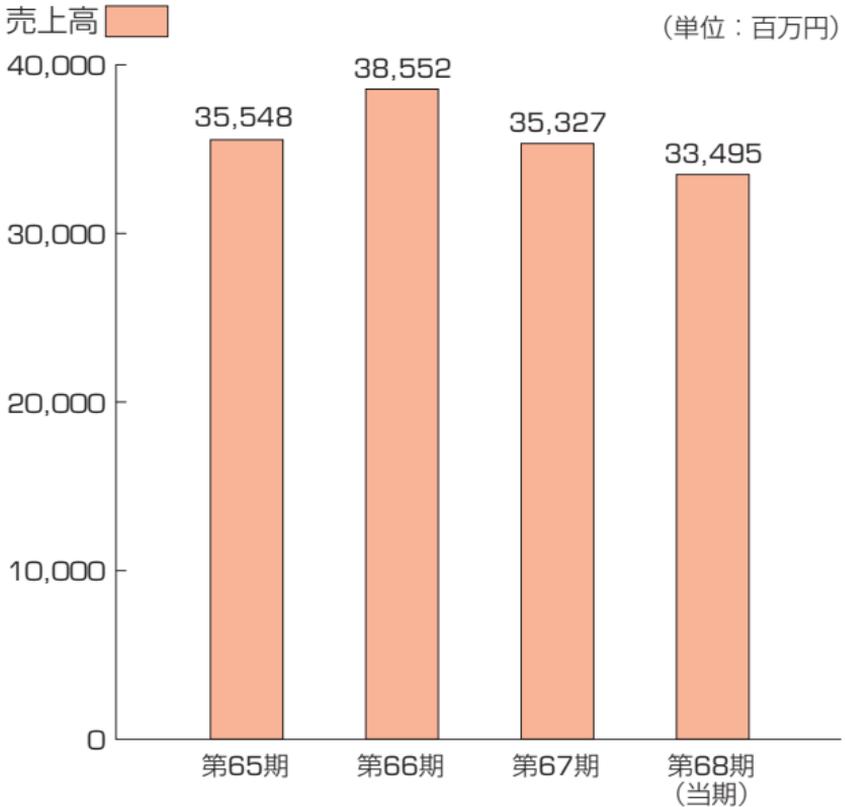
当部門の売上高は37億円で、前期に比べ1千6百万円(0.5%)の増収となりました。営業利益は3億8千8百万円と、前期に比べ2億2千7百万円(141.6%)の増益となりました。

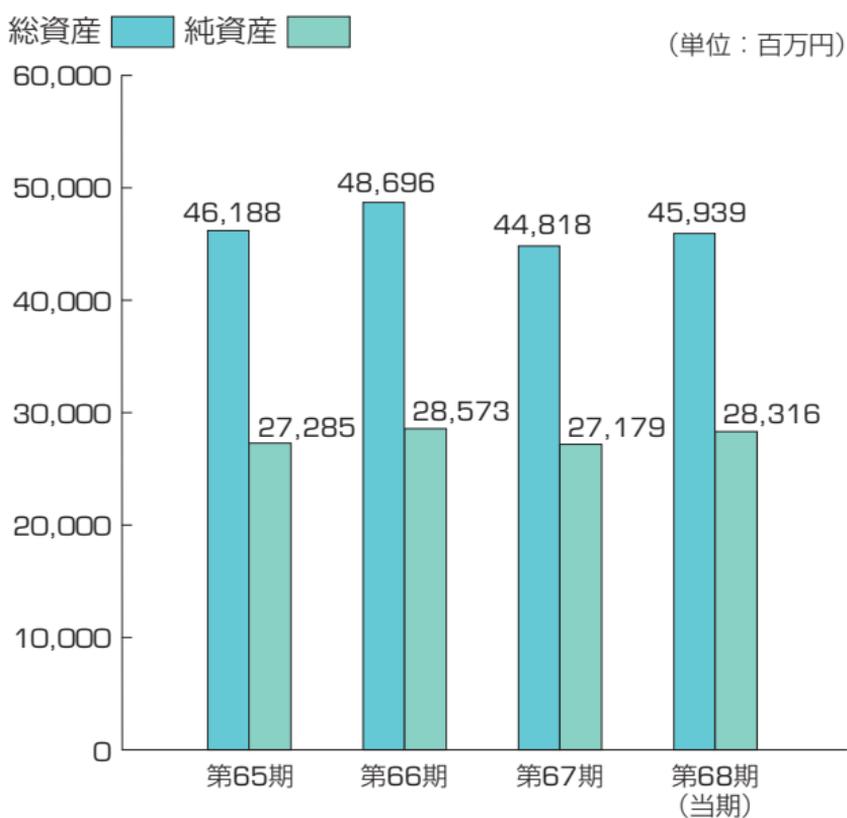
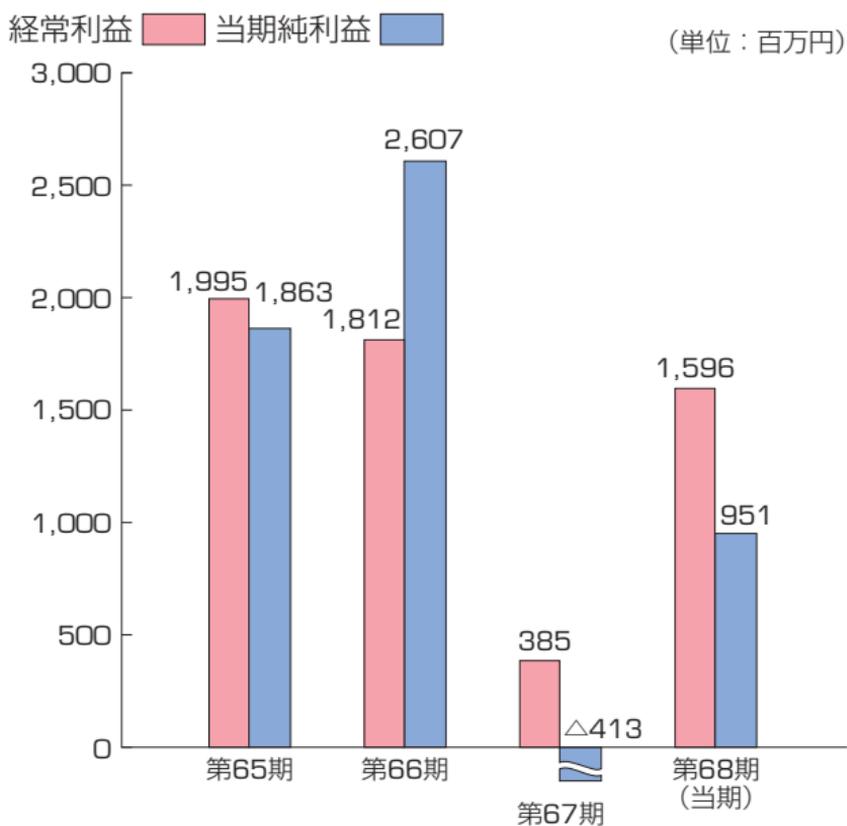
なお、各事業の営業利益には、管理部門に係る営業費用は含まれておりません。

■ 連結業績の推移

区 分	第65期 (平成19年3月期)	第66期 (平成20年3月期)	第67期 (平成21年3月期)	第68期 (平成22年3月期)
売 上 高(百万円)	35,548	38,552	35,327	33,495
経 常 利 益(百万円)	1,995	1,812	385	1,596
当期純利益(△損失)(百万円)	1,863	2,607	△ 413	951
1株当たり当期純利益(△損失)(円)	71.75	100.41	△ 15.94	36.66
総 資 産(百万円)	46,188	48,696	44,818	45,939
純 資 産(百万円)	27,285	28,573	27,179	28,316

(注) 1株当たり当期純利益(△損失)は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。





連結貸借対照表 (平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	22,084,494	流動負債	13,655,172
現金及び預金	3,306,465	支払手形及び買掛金	4,486,083
受取手形及び売掛金	12,463,592	短期借入金	7,213,686
商品及び製品	1,620,275	リース債務	37,855
半製品	204,471	未払法人税等	101,863
原材料及び貯蔵品	3,269,301	役員賞与引当金	29,470
繰延税金資産	772,357	その他	1,786,212
その他	497,313	固定負債	3,967,796
貸倒引当金	△ 49,283	長期借入金	1,143,913
固定資産	23,855,356	リース債務	328,358
有形固定資産	17,250,448	繰延税金負債	53,675
建物及び構築物	5,104,748	預り保証金	1,170,959
機械装置及び運搬具	2,926,733	退職給付引当金	665,524
土地	8,630,057	役員退職慰労引当金	370,956
リース資産	158,408	その他	234,408
その他	430,500	負債合計	17,622,968
無形固定資産	801,127	(純資産の部)	
ソフトウェア	172,906	株主資本	27,938,475
顧客基盤	553,492	資本金	10,012,951
その他	74,729	資本剰余金	9,744,379
投資その他の資産	5,803,779	利益剰余金	8,241,360
投資有価証券	4,796,181	自己株式	△ 60,216
繰延税金資産	452,562	評価・換算差額等	△ 650,515
その他	568,500	その他有価証券評価差額金	78,407
貸倒引当金	△ 13,465	繰延ヘッジ損益	277
資産合計	45,939,850	為替換算調整勘定	△ 729,200
		少数株主持分	1,028,921
		純資産合計	28,316,882
		負債・純資産合計	45,939,850

連結損益計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	額
売 上 高		33,495,249
売 上 原 価		25,521,234
売 上 総 利 益		7,974,015
販売費及び一般管理費		6,639,221
営 業 利 益		1,334,794
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	74,334	
不 動 産 賃 貸 料	126,393	
持分法による投資利益	35,312	
そ の 他	332,436	568,477
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	209,418	
そ の 他	97,112	306,531
経 常 利 益		1,596,740
特 別 利 益		
負ののれん発生益	318,987	
退職給付引当金戻入額	106,204	
固 定 資 産 売 却 益	105,299	
そ の 他	87,755	618,247
特 別 損 失		
投資有価証券評価損	93,026	
減 損 損 失	82,269	
そ の 他	53,551	228,847
税金等調整前当期純利益		1,986,139
法人税、住民税及び事業税	92,116	
法 人 税 等 調 整 額	901,052	993,168
少 数 株 主 利 益		41,449
当 期 純 利 益		951,522

連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

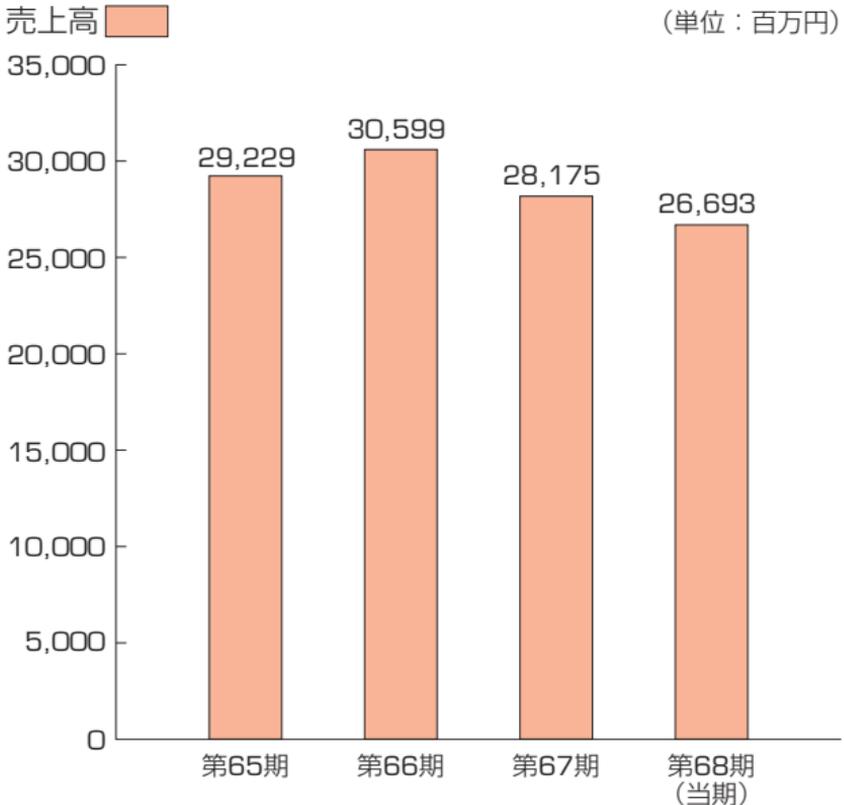
当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成21年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	7,601,297	△ 58,843	27,299,785
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当	—	—	△ 311,458	—	△ 311,458
当期純利益	—	—	951,522	—	951,522
自己株式の取得	—	—	—	△ 1,372	△ 1,372
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	640,063	△ 1,372	638,690
平成22年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	8,241,360	△ 60,216	27,938,475

当連結会計年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日残高	△ 385,114	874	△ 644,077	△1,028,317	908,213	27,179,680
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△ 311,458
当期純利益	—	—	—	—	—	951,522
自己株式の取得	—	—	—	—	—	△ 1,372
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	463,521	△ 597	△ 85,122	377,801	120,708	498,510
連結会計年度中の変動額合計	463,521	△ 597	△ 85,122	377,801	120,708	1,137,201
平成22年3月31日残高	78,407	277	△ 729,200	△ 650,515	1,028,921	28,316,882

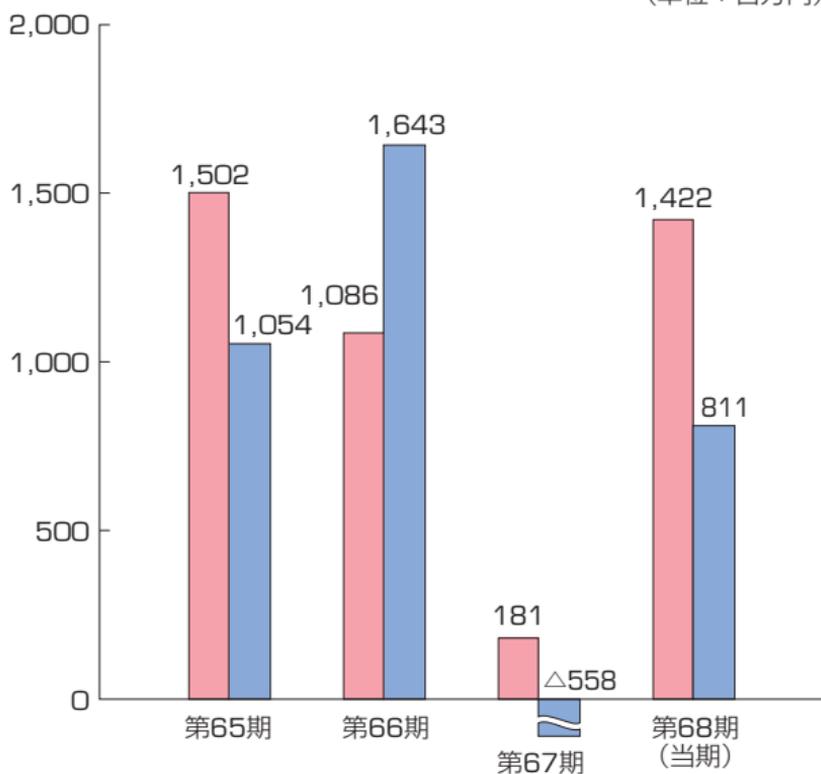
■ 単体業績の推移

区 分	第65期 (平成19年3月期)	第66期 (平成20年3月期)	第67期 (平成21年3月期)	第68期 (平成22年3月期)
売 上 高(百万円)	29,229	30,599	28,175	26,693
経 常 利 益(百万円)	1,502	1,086	181	1,422
当期純利益(△損失)(百万円)	1,054	1,643	△ 558	811
1株当たり当期純利益(△損失)(円)	40.61	63.29	△ 21.53	31.26
総 資 産(百万円)	40,511	40,930	37,412	38,310
純 資 産(百万円)	26,243	26,370	24,974	25,934

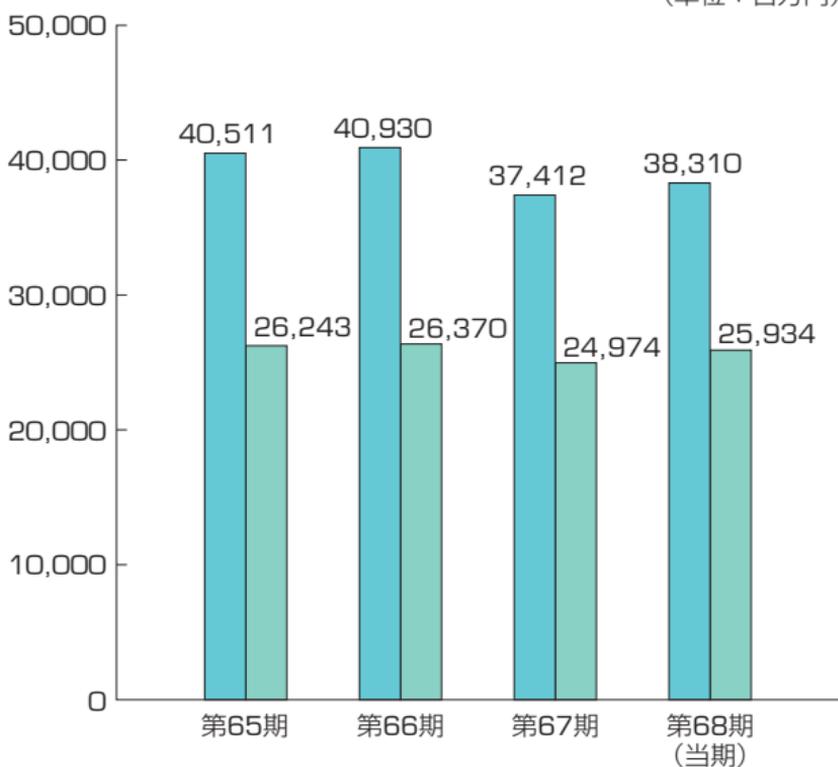
(注) 1株当たり当期純利益(△損失)は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。



経常利益 当期純利益 (単位：百万円)



総資産 純資産 (単位：百万円)



貸借対照表 (平成22年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	18,773,913	流動負債	10,649,232
現金及び預金	2,656,932	買掛金	5,064,411
受取手形	1,104,875	短期借入金	3,917,890
売掛金	9,542,394	1年以内返済予定の長期借入金	420,000
製品	861,892	未払金	310,768
半製品	185,324	リース債務	6,354
原材料	1,233,310	役員賞与引当金	29,470
前払費用	55,289	未払法人税等	62,036
短期貸付金	2,368,249	未払消費税等	106,618
未収入金	19,711	未払費用	498,942
繰延税金資産	722,466	設備関係未払金	182,985
その他	23,466	その他	49,753
固定資産	19,536,692	固定負債	1,726,842
有形固定資産	9,248,254	長期借入金	420,000
建物	1,813,683	リース債務	18,993
構築物	1,019,402	関係会社事業損失引当金	389,000
機械装置	1,494,839	退職給付引当金	554,089
船舶	62	役員退職慰労引当金	343,160
車両運搬具	6,476	預り保証金	1,600
工具器具備品	260,078	負債合計	12,376,074
土地	4,605,846	(純資産の部)	
リース資産	25,197	株主資本	25,858,126
建設仮勘定	22,666	資本金	10,012,951
無形固定資産	224,175	資本剰余金	9,744,379
借地権	47,565	資本準備金	9,744,379
ソフトウェア	165,688	利益剰余金	6,161,011
その他	10,921	利益準備金	501,830
投資その他の資産	10,064,262	その他利益剰余金	5,659,180
投資有価証券	3,960,037	試験研究積立金	100,000
関係会社株式	3,098,692	公害防止積立金	100,000
関係会社出資金	1,586,565	退職手当積立金	620,000
長期貸付金	636,066	固定資産圧縮積立金	144,596
繰延税金資産	345,182	別途積立金	3,610,000
その他	520,773	繰越利益剰余金	1,084,583
貸倒引当金	△ 83,055	自己株式	△ 60,216
資産合計	38,310,606	評価・換算差額等	76,405
		その他有価証券評価差額金	76,405
		純資産合計	25,934,531
		負債・純資産合計	38,310,606

損益計算書 (平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		26,693,684
売 上 原 価		20,862,636
売 上 総 利 益		5,831,048
販売費及び一般管理費		4,706,842
営 業 利 益		1,124,205
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	151,761	
そ の 他	270,042	421,804
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	74,585	
そ の 他	49,143	123,728
経 常 利 益		1,422,281
特 別 利 益		
負ののれん発生益	277,898	
退職給付引当金戻入額	102,141	
固定資産受贈益	53,345	433,385
特 別 損 失		
投資有価証券評価損	93,026	
関係会社事業損失引当金繰入額	60,000	
関係会社出資金評価損	53,000	
そ の 他	37,795	243,822
税引前当期純利益		1,611,844
法人税、住民税及び事業税	35,000	
法人税等調整額	765,611	800,611
当 期 純 利 益		811,233

株主資本等変動計算書

(単位：千円)

当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
				試験研究積立金	公害防止積立金	
平成21年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	9,744,379	501,830	100,000	100,000
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—
積立金の取崩	—	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	—
平成22年3月31日残高	10,012,951	9,744,379	9,744,379	501,830	100,000	100,000

当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職手当積立金	特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
平成21年3月31日残高	620,000	6,816	157,524	4,510,000	△ 334,935	5,661,236
事業年度中の変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△ 311,458	△ 311,458
積立金の取崩	—	△ 6,816	△ 12,927	△ 900,000	919,744	—
当期純利益	—	—	—	—	811,233	811,233
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計	—	△ 6,816	△ 12,927	△ 900,000	1,419,518	499,774
平成22年3月31日残高	620,000	—	144,596	3,610,000	1,084,583	6,161,011

当事業年度 (平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで)	株主資本		評価・換算差額等		純資産計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成21年3月31日残高	△ 58,843	25,359,724	△ 385,067	△ 385,067	24,974,657
事業年度中の変動額					
剰余金の配当	—	△ 311,458	—	—	△ 311,458
積立金の取崩	—	—	—	—	—
当期純利益	—	811,233	—	—	811,233
自己株式の取得	△ 1,372	△ 1,372	—	—	△ 1,372
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	—	—	461,472	461,472	461,472
事業年度中の変動額合計	△ 1,372	498,401	461,472	461,472	959,874
平成22年3月31日残高	△ 60,216	25,858,126	76,405	76,405	25,934,531

会社の概要 (平成22年3月31日現在)

設立	昭和22年11月18日
資本金	100億1,295万1,036円
本店	兵庫県加古川市野口町水足671番地の4
大阪本社	大阪市中央区今橋4丁目4番7号
東京本社	東京都中央区日本橋3丁目8番4号
研究所	中央研究所、筑波研究所
工場	加古川製造所、東京工場、富士工場、茨城工場、北海道工場、仙台工場、四国工場
営業所	東京営業所、大阪営業所、名古屋営業所、九州営業所、富士営業所、北海道営業所、仙台営業所、四国営業所
従業員数	418名 (連結951名)
事業内容	樹脂化成品、製紙用薬品、電子材料等の製造販売

《ホームページ》 <http://www.harima.co.jp/>

英語サイトリニューアル (平成22年4月)

中国語サイト新設 (平成22年4月)

国内拠点



重要な子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
ハリマ化成商事株式会社	48,000千円	100%	不動産管理等
株式会社セブンリバー	14,000千円	100	業務用洗剤等の製造販売
ハリマエムアイディ株式会社	300,000千円	75	トール油製品の製造販売
ハリマ化成ポリマー株式会社	10,000千円	100	印刷インキ用樹脂等の製造
株式会社日本フィラーメタルズ	45,000千円	100	電子材料の製造販売
HARIMA USA, Inc.	3,350千米ドル	100	米国事業の統括
ハリマドブラジル インダストリアキミカLTD.A.	400千ブラジル ル・レアル	87.2	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売
杭州哈利瑪電材技術有限公司	8,677千中国元	85	電子材料の製造販売
ハリマテックマレーシア Sdn.Bhd.	1,356千マレーシア リングギ	85	電子材料の製造販売
杭州杭化播磨造紙化学品有限公司	28,865千中国元	51.2	製紙用薬品の製造販売
南寧哈利瑪化工有限公司	48,234千中国元	95	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売
ハリマテックチェコ s.r.o.	7,000千チェコ コルナ	100	電子材料の製造販売
信宜日紅樹脂化工有限公司	27,390千中国元	80	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売
信宜中林松香有限公司	12,000千中国元	81	ロジンおよびロジン誘導体の製造販売

※当期において新たに加わった会社は次のページのトピックスをご参照下さい。

海外拠点



役

員 (平成22年3月31日現在)

代表取締役専任	取締役専任	取締役専任	社長	長谷川	吉信	弘夫
専任	専任	専任	専任	牧田	一 饒政	良直
常務	常務	常務	常務	河金	照	夫哲
取締役	取締役	取締役	取締役	岩松	頼節	重生
取締役	取締役	取締役	取締役	小道	達秀	也則
常務取締役	常務取締役	常務取締役	常務取締役	平	幸安	信裕
監査	監査	監査	監査	松水	光史	則明
執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	清土	史一	
執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	谷中		
執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	田中		
執行役員	執行役員	執行役員	執行役員	中		

(*) 印は、社外監査役であります。

トピックス

当期において新たに連結会社となりましたのは次のとおりです。

- ・ハリマ化成ポリマー株式会社
- ・株式会社日本フィラーメタルズ
- ・信宜日紅樹脂化工有限公司
- ・信宜中林松香有限公司
- ・岑溪東林松香有限公司
- ・東莞市杭化哈利瑪造紙化学品有限公司



ハリマ化成ポリマー株式会社
工場所在地：徳島県徳島市

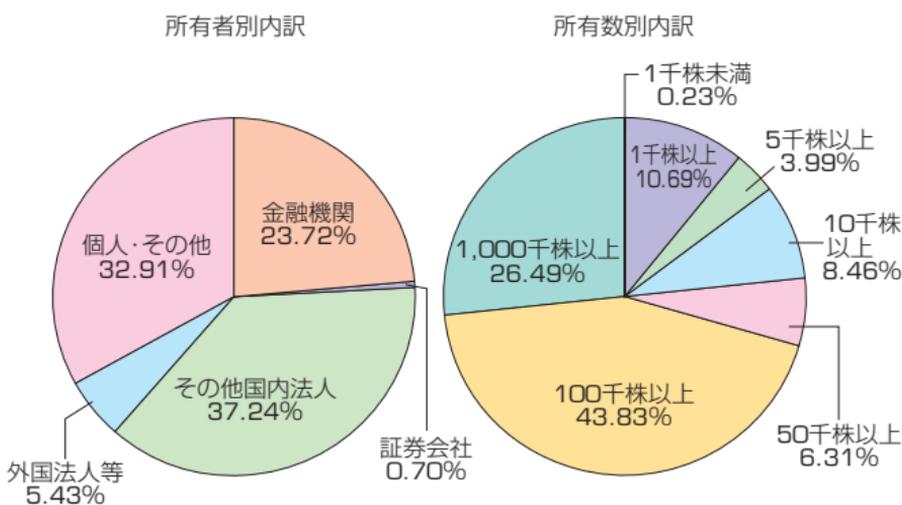
■株式の状況 (平成22年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 59,500,000株
 (2) 発行済株式の総数 26,080,396株
 (自己株式127,813株含む)
 (3) 株主数 2,597名
 (4) 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
長谷川興産株式会社	4,558千株	17.56%
長谷川吉弘	1,256	4.84
株式会社三井住友銀行	1,094	4.21
財団法人松籟科学技術振興財団	805	3.10
ハリマ化成共栄会	732	2.82
株式会社みなと銀行	692	2.66
有限会社松籟	687	2.64
長谷川末吉	672	2.59
京阪神興業株式会社	672	2.58
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	538	2.07

- (注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(127,813株)を減じた株式数(25,952,583株)を基準に算出し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 3. 長谷川末吉氏は、平成21年7月1日に逝去されましたが、株主名簿上の名義で記載しております。

(5) 株式分布状況



■ 主要な販売品目

樹脂 化 成 品 事 業	塗料用樹脂 アルキド樹脂、アクリル樹脂、非水分散型樹脂（NAD型樹脂）、水溶性樹脂、ポリオール、エポキシ樹脂
	印刷インキ用樹脂 ロジン変性フェノール樹脂、ライムレジン、紫外線硬化樹脂、ポリエステル樹脂、ポリアミド樹脂
	接着剤用樹脂 粘接着剤用樹脂、ホットメルト接着剤用樹脂、水系接着剤用樹脂
	トール油 トール脂肪酸、蒸留トール油、トールロジン、トール油誘導体(ダイマー酸)
	合成ゴム用乳化剤 不均化ロジン、不均化ロジン石けん、不均化トール油
製薬 紙用 事業	製紙用薬品 内添サイズ剤、乾燥紙力増強剤、湿潤紙力増強剤、層間強度向上剤、表面サイズ剤、表面紙力増強剤、防滑剤、撥水・耐水剤、カレンダー離型剤、凝集剤、消泡剤、DIP歩留り向上剤、濾水・歩留り向上剤
電子 材料 事業	電子材料 汎用鉛フリーソルダペースト、車載用鉛フリーソルダペースト、失活性ソルダペースト、スーパーソルダー、アルミニウム用ろう付け材料、銅用ろう付け材料、導電性ペースト、ナノペースト

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主 確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
上場取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所 (証券コード 4410)
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 (http://www.harima.co.jp/) ただし、やむを得ない事由によって電子公告 によることができない場合は、日本経済新聞 に掲載いたします。
株主名簿管理人 および特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話(通話料無料)0120-094-777

【ご注意】

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



この報告書は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。
また、印刷はアルカリ性現像廃液を出さず、イソプロピルアルコール
などを含む湿し水が不要な「水なし印刷方式」を採用しています。



使用されている用紙は、適切に管理された森林からの
生産物です。適切に管理された森林とはFSC（森林管
理協議会）の規定に従い、独立した機関により認証さ
れた森林を指します。